

SoftBank HW001

User Guide 取扱説明書



SoftBank

はじめに

このたびは、「SoftBank HW001」をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- SoftBank HW001をご利用の前に、「かんたん使い方ガイド」および「取扱説明書（本書）」をご覧ください。
- ご契約の内容により、ご利用になれるサービスが限定されます。

SoftBank HW001は、3G方式に対応しております。

ご注意

- 本書の内容の一部でも無断転載することは禁止されております。
- 本書の内容は将来、予告なしに変更することがございます。
- 本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点や記載漏れなどお気づきの点がございましたら、お問い合わせ先（[▶ P.7-11](#)）までご連絡ください。
- 乱丁、落丁はお取り替えいたします。

本書の最新版は、ソフトバンクモバイルホームページからダウンロードできます。
<http://www.softbank.jp/mb/r/support/hw001/>

本書の構成

本文中の各章には、主に右の内容が記載されています。

■ 本機をお使いになるための準備や基礎的な知識をまとめて説明しています。必ずお読みください。

準備／基礎知識

1

■ メールで受信した画像の表示や設定について説明しています。

メール添付画像の表示／操作

2

■ 本機に保存されている画像の表示や操作、お気に入り画像について説明しています。

保存画像の表示／操作

3

■ 画像のコピーや移動、削除など、データ管理の方法について説明しています。

画像の管理

4

■ メモリカードの取り扱いや本機への取り付け／取り外しの方法などについて説明しています。

メモリカード

5

■ 本機のメモリ情報の確認方法や初期化する方法などについて説明しています。

メンテナンス

6

■ 本機についての資料や各種情報、索引をまとめています。

資料／付録

7

目次

本書の構成	i
目次	ii
本書の見かた	iii
お買い上げ品の確認	iv
安全上のご注意	v
お願いとご注意	xiii
著作権などについて	xv

1 準備／基礎知識

各部の名称と機能	1-2
電源を入れる／切る	1-5
機能の呼び出しかた	1-8
日付／時刻の設定	1-10
その他の基礎知識	1-13

2 メール添付画像の表示／操作

受信メール添付画像の表示	2-2
メール受信時動作の設定	2-4

3 保存画像の表示／操作

選択画像表示	3-2
画像表示中の操作	3-5
スライド表示の設定	3-7

4 画像の管理

画像一覧画面の操作	4-2
-----------------	-----

5 メモリカード

メモリカードを利用する	5-2
-------------------	-----

6 メンテナンス

システム情報の確認	6-2
リセット	6-3

7 資料／付録

USIM カードのお取り扱い	7-2
USIM カードの取り付け／取り外し	7-3
故障かな？と思ったら	7-4
主な仕様	7-5
メニュー一覧	7-6
索引	7-8
保証書とアフターサービス	7-10
お問い合わせ先一覧	7-11

本書の見かた

本書では、「SoftBank HW001」を「本機」と表記しています。あらかじめご了承ください。

また、主にお買い上げ時の状態を基準に説明しているため、設定を変更された場合、本機の表示や動作が本書の記載と異なる場合があります。

画面表示やイラストについて

本書内の画面表示やイラストはイメージイラストであり、実際の画面表示や商品とは異なる場合があります。

画面表示の表記について

本機では、設定画面などの選択済みの項目は背景がグレーで表示されます。本書内の画面表示も同様に、次のように表記しています。

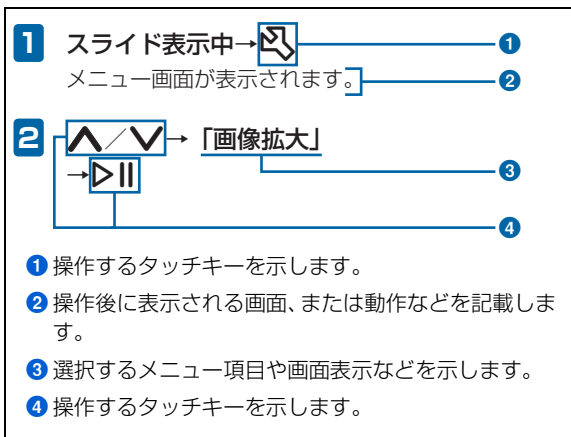


選択済みの項目

キーの使いかたと表記について

本書では、本機のキーをすべて記号で表記しています。「各部の名称と機能」(▶ P.1-2)を参照してください。

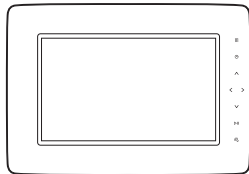
また、本書では、各操作の説明を次のように表記しています。



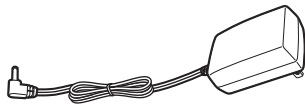
お買い上げ品の確認

ご使用前に、次の同梱物がそろっていることをお確かめください。

● HWO01本体



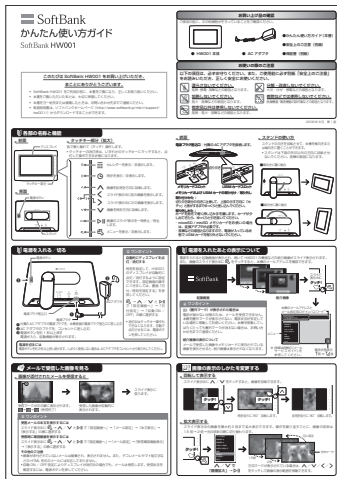
● ACアダプタ (HWCA1)



● 保証書

● メールサービスガイド

● かんたん使い方ガイド



● 安全上のご注意






- 本機はSDメモリーカード (SDHCメモリーカード含む)、MMC (MultiMediaCard) に対応しています。ご利用にあたっては、市販のSDメモリーカード (SDHCメモリーカード含む)、MMC (MultiMediaCard) を購入してください。
- 本書では、SDメモリーカード (SDHCメモリーカード含む)、MMC (MultiMediaCard) を「メモリーカード」と記載しています。

安全上のご注意

ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、お読みになったあとは大切に保管してください。

- ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。
- 本製品の故障、誤動作または不具合などにより、お客様、または第三者が受けられた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。内容をよく理解したうえで本文をお読みください。







 危険	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷 ^{※1} を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
 警告	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷 ^{※1} を負う可能性が想定される」内容です。
 注意	この表示は、取り扱いを誤った場合、「傷害 ^{※2} を負う可能性が想定される場合および物的損害 ^{※3} のみの発生が想定される」内容です。

※1：重傷とは、失明・けが・高温やけど・低温やけど（体温より高い温度の発熱体を長時間肌にあてていると紅斑、水泡などの症状を起こすやけど）・感電・骨折・中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院や長期の通院を要するものをさします。

※2：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど・感電などをさします。

※3：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

次の絵表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。内容をよく理解したうえで本文をお読みください。

 禁止	禁止（してはいけないこと）を示します。
 分解禁止	分解してはいけないことを示します。
 水濡れ禁止	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示します。
 濡れ手禁止	濡れた手で扱ってはいけないことを示します。
 指示	指示に基づく行為の強制（必ず実行していただくこと）を示します。
 電源プラグを抜く	電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示します。

本機の取り扱いについて



高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、本機の電源を切ってください。電子機器が誤動作するなどの影響を与える場合があります。

※ ご注意いただきたい電子機器の例

補聴器・植込み型心臓ペースメーカー・植込み型除細動器・その他の医用電気機器・火災報知器・自動ドア・その他の自動制御機器など



航空機内では本機の電源を切ってください。電源が自動的に入る設定（自動ON/OFF）をしている場合は、設定を解除してから電源を切ってください。

航空機の安全に支障をきたす恐れがあります。航空機内で電波を発する電子機器の電源を入れることは、法律で禁止されており、罰則の対象となります。



本機の電波により運航の安全に支障をきたす恐れがあるため、航空機内では電源をお切りください。

機内で本機が使用できる場合は、航空会社の乗務員の指示に従い適切にご使用ください。



屋外で使用中に雷が鳴りだしたら、ただちに電源を切って屋内などの安全な場所へ移動してください。

落雷や感電の原因となります。


注意


指示

本機の使用により、皮膚に異常が生じた場合は、ただちに使用をやめて医師の診察を受けてください。

本機では材料として金属などを使用しています。お客様の体質や体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などが生じることがあります。

使用箇所	使用材料、表面処理
前面フレーム	ABS樹脂/UV塗装処理
ディスプレイ	PMMA樹脂
背面カバー	ABS樹脂/UV塗装処理
電源ボタン	ABS樹脂
スタンド	PC+ABS樹脂
メモリーカードスロット (端子部分)	銅合金+金メッキ (下地：ニッケル)
USIMカードスロット (端子部分)	銅合金
電源プラグ差込口 (端子部分)	銅合金



禁止

本機に磁気カードなどを近づけないでください。

キャッシュカード・クレジットカード・テレホンカード・フロッピーディスクなどの磁気データが消えてしまうことがあります。



禁止

本機をふり回さないでください。

本人や周囲の人に当たると、けがなどの事故や故障および破損の原因となります。



指示

本機を長時間ご使用になる場合、特に高温環境では熱くなることがありますので、ご注意ください。

長時間肌に触れていると、低温やけどになる恐れがあります。

ACアダプタの取り扱いについて



警告



禁止

使用中は、布や布巾でおおったり、包んだりしないでください。

熱がこもって火災や故障などの原因となります。



禁止

指定以外の電源・電圧で使用しないでください。

指定以外の電源・電圧で使用すると、火災や故障などの原因となります。

ACアダプタ：AC100V～240V（家庭用ACコンセント専用）



電源プラグを抜く

長時間使用しない場合は、ACアダプタを持ってプラグをコンセントから抜いてください。

感電・火災・故障の原因となります。



電源プラグを抜く

万一、水やペットの尿などの液体が入った場合は、ただちにACアダプタを持ってコンセントからプラグを抜いてください。

感電・発煙・火災の原因となります。



指示

プラグにほこりが付いたときは、ACアダプタを持ってプラグをコンセントから抜き、乾いた布などで拭き取ってください。

火災の原因となります。



指示

ACアダプタをコンセントに差し込むときは、ACアダプタのプラグに導電性異物（鉛筆の芯や金属片、金属製のネックレス、ヘアピンなど）が触れないように注意して、確実に差し込んでください。

感電・ショート・火災などの原因となります。



濡れ手禁止

濡れた手でACアダプタのプラグを抜き差ししないでください。

感電や故障などの原因となります。



禁止

雷が鳴りだしたら、ACアダプタには触れないでください。

感電などの原因となります。

⚠️ 注意



指示

ACアダプタを本機に接続したり、取り外したりするときは、本機の電源を切ってから行ってください。

感電や故障などの原因となります。



電源プラグ
を抜く

お手入れの際は、コンセントから、必ずACアダプタを持ってプラグを抜いてください。

感電などの原因となります。



指示

ACアダプタをコンセントから抜くときは、コードを引っ張らず、ACアダプタを持ってプラグを抜いてください。

コードを引っ張るとコードが傷つき、感電や火災などの原因となります。



禁止

ACアダプタをコンセントに接続しているときは、引っ掛けるなど強い衝撃を与えないでください。

けがや故障の原因となります。

医用電気機器近くでの取り扱いについて

ここで記載している内容は、「医用電気機器への電波の影響を防止するための携帯電話端末等の使用に関する指針」（電波環境協議会 [平成9年4月]）に準拠、ならびに「電波の医用機器等への影響に関する調査研究報告書」（平成13年3月「社団法人電波産業会」）の内容を参考にしたものです。

⚠️ 警告



指示

植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着されている場合は、ペースメーカー等の装着部位から22cm以上離して携行および使用してください。

電波により植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器の作動に影響を与える場合があります。



指示

自宅療養など医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどに確認してください。

電波により医用電気機器の作動に影響を与える場合があります。



指示

医療機関などでは、以下を守ってください。本機の電波により医用電気機器に影響を及ぼす恐れがあります。

- 手術室・集中治療室（ICU）・冠状動脈疾患監視病室（CCU）には、本機を持ち込まないでください。
- 病棟内では、本機の電源を切ってください。電源が自動的に入る設定（自動ON／OFF）をしている場合は、設定を解除してから電源を切ってください。
- ロビーなどであっても、近くに医用電気機器があるときは本機の電源を切ってください。
- 医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。



指示

電車などの混雑した場所にいるときは、本機の電源を切ってください。付近に植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着されている方がいる可能性があります。電源が自動的に入る設定（自動ON／OFF）をしている場合は、設定を解除してから電源を切ってください。

電波により、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器が誤動作するなどの影響を与える場合があります。

本機、ACアダプタ、USIMカード、メモ리카ード（オプション品）の取り扱いについて（共通）

⚠ 危険



指示

本機に使用するACアダプタは、ソフトバンクが指定したものを使用してください。

指定品以外のもので使用した場合は、本機の発熱・発火・故障などの原因となります。



分解禁止

分解・改造・ハンダ付けなどお客様による修理をしないでください。

火災、けが、感電などの事故または故障の原因となります。

本機の改造は電波法違反となり、罰則の対象となります。



水濡れ禁止

濡らさないでください。

水やペットの尿などの液体が入ったときに、濡れたまま放置すると、発熱・感電・火災・けが・故障などの原因となります。

使用場所、取り扱いにご注意ください。



禁止

高温になる場所（火のそば、暖房器具のそば、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など）で使用・放置しないでください。

機器の変形・故障の原因となります。また、ケースの一部が熱くなり、やけどなどの原因となることがあります。



禁止

本機にACアダプタを接続する際、うまく接続できないときは、無理に行わないでください。

本機の発熱・発火・故障などの原因となります。

⚠ 警告



禁止

本機・ACアダプタを、加熱調理機器（電子レンジなど）・高圧容器（圧力釜など）の中に入れて、電磁調理器（IH調理器）の上に置いたりしないでください。

本機やACアダプタの発熱・発煙・発火・故障などの原因となります。

安全上のご注意



指示

プロパンガス、ガソリンなどの引火性ガスや粉塵の発生する場所（ガソリンスタンドなど）では、必ず事前に本機の電源をお切りください。ガスに引火する恐れがあります。プロパンガス、ガソリンなど引火性ガスや粉塵の発生する場所で使用すると、爆発や火災などの原因となります。



禁止

落としたり、投げたりして、強い衝撃を与えないでください。
火災・感電・故障などの原因となります。



指示

使用中、保管時に、異音・発煙・異臭など、今までと異なることに気づいたときは、次の作業を行ってください。

1. 本機の電源を切ってください。
2. コンセントからACアダプタを持ってプラグを抜いてください。
異常な状態のまま使用すると、火災や感電などの原因となります。



禁止

電源プラグ差込口、メモリカードスロット、USIMカードスロットに水やペットの尿などの液体や導電性異物（鉛筆の芯や金属片、金属製のネックレス、ヘアピンなど）が触れないようにしてください。また内部に入れないようにしてください。
ショートによる火災や故障などの原因となります。

注意



禁止

ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。
落下して、けがや故障などの原因となります。



指示

乳幼児の手の届かない場所に保管してください。
誤って破損したり、けがなどの原因となります。



指示

子供が使用する場合は、保護者が取り扱い方法を教えてください。使用中においても、指示どおりに使用しているかをご注意ください。
けがなどの原因となります。

ご利用にあたって

- 事故や故障などにより本機またはメモ리카ードに登録したデータ（画像など）が消失・変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。大切な画像は、控えをとっておかれることをおすすめします。
- 本機は、電波を利用しているため、特に屋内や地下街、トンネル内などでは電波が届きにくくなり、通信が困難になることがあります。また、通信中に電波状態の悪い場所へ移動すると、通信が急に途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
- 本機を公共の場所をご利用いただくときは、まわりの方の迷惑にならないようご注意ください。
- 本機は電波法に定められた無線局です。したがって、電波法に基づく検査を受けていただくことがあります。あらかじめご了承ください。
- 一般の電話機やテレビ、ラジオなどをお使いになっている近くで本機を使用すると、画面が乱れるなどの影響を与えることがありますので、ご注意ください。

- **傍受にご注意ください。**

本機は、デジタル信号を利用した傍受されにくい商品ですが、電波を利用している関係上、通常の手段を超える方法をとられたときには第三者が故意に傍受するケースもまったくないとは言えません。この点をご理解いただいたうえで、ご使用ください。

傍受（ぼうじゅ）とは

無線連絡の内容を第三者が別の受信機で故意または偶然に受信することです。

航空機内でのご使用について

- 航空機内では、電源をお切りください。運航の安全に支障をきたす恐れがあります。機内で本機が使用できる場合は、航空会社の乗務員の指示に従い適切にご使用ください。

お取り扱いについて

- 本機は防水仕様にはなっていません。水に濡らしたり、湿度の高い所に置かないでください。
 - 雨の日にバッグの外のポケットに入れたり、手で持ち歩かないでください。
 - エアコンの吹き出し口に置かないでください。急激な温度変化により結露し、内部が腐食する原因となります。
 - 海辺などに持ち出すときは、海水がかかったり直射日光が当たらないように、バッグなどに入れてください。
 - 汗をかいた手で触らないでください。手や身体の汗が本機の内部に浸透し、故障の原因となる場合があります。
- 本機は0～40℃の範囲でご使用ください。極端な高温や低温環境、直射日光の当たる場所でのご使用、保管は避けてください。
- 本機を落下させたり衝撃を与えたりしないでください。
- お手入れは、乾いた柔らかい布などで拭いてください。また、アルコール、シンナー、ベンジンなどを用いると色があせたり、文字が薄くなったりすることがありますので、ご使用にならないでください。
- 湿気が多い場所でご使用になるときは、水滴が付かないように十分ご注意ください。
- 本機は精密部品で作られた無線通信装置です。絶対に分解、改造はしないでください。
- 本機のディスプレイを硬いものでこすったり、傷つけないようにご注意ください。
- 本機に無理な力がかかるような場所には置かないでください。故障やけがの原因となります。
 - 荷物の詰まった鞆などに入れるときは、重たいものの下にならないようご注意ください。

著作権について

映像、コンピュータ・プログラム、データベースなどは著作権法により、その著作物および著作権者の権利が保護されています。こうした著作物を複製することは、個人的にまたは家庭内で使用する目的でのみ行うことができます。上記の目的を超えて、権利者の了解なくこれを複製（データ形式の変換を含む）、改変、複製物の譲渡、ネットワーク上での配信などを行うと、「著作権侵害」「著作者人格権侵害」として損害賠償の請求や刑事処罰を受けることがあります。本製品を使用して複製などをなされる場合には、著作権法を遵守のうえ、適切なお使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。

本機に搭載のソフトウェアは著作物であり、著作権、著作者人格権などをはじめとする著作者等の権利が含まれており、これらの権利は著作権法により保護されています。ソフトウェアの全部または一部を複製、修正あるいは改変したり、ハードウェアから分離したり、逆アセンブル、逆コンパイル、リバースエンジニアリング等を行わないでください。第三者にこのような行為をさせることも同様です。

登録商標について

- 下記一件または複数の米国特許またはそれに対応する他国の特許権に基づき、QUALCOMM社よりライセンスされています。

Licensed by QUALCOMM Incorporated under one or more of the following United States Patents and/or their counterparts in other nations:

4,901,307 5,490,165 5,056,109 5,504,773
5,101,501 5,506,865 5,109,390 5,511,073
5,228,054 5,535,239 5,267,261 5,544,196
5,267,262 5,568,483 5,337,338 5,600,754
5,414,796 5,657,420 5,416,797 5,659,569
5,710,784 5,778,338

- デコレメールは、ソフトバンクモバイル株式会社の登録商標または商標です。
- SOFTBANKおよびソフトバンクの名称、ロゴは日本国およびその他の国におけるソフトバンク株式会社の登録商標または商標です。
- SD™、SDHC™、miniSD™、microSD™はSDアソシエーションの商標です。
- MultiMediaCardは、MultiMediaCard Association (MMCA) の登録商標です。

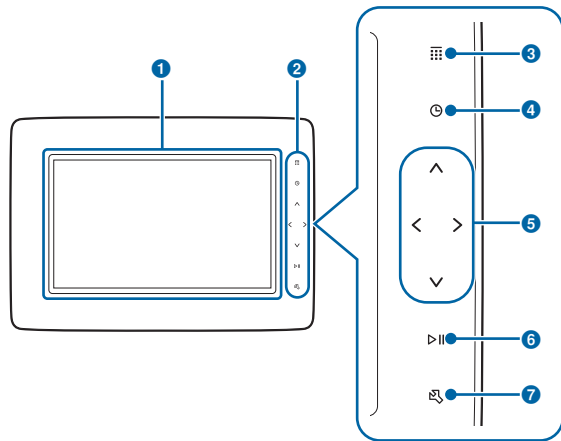
1










準備／基礎知識

各部の名称と機能	P.1-2
本体.....	P.1-2
スタンドの使いかた.....	P.1-4
電源を入れる／切る	P.1-5
ACアダプタを接続する.....	P.1-5
電源を入れる.....	P.1-6
電源を切る.....	P.1-6
機能の呼び出しかた	P.1-8
メニューを表示する.....	P.1-8
日付／時刻の設定	P.1-10
日付／時刻を設定する.....	P.1-10
カレンダー／時計を表示する.....	P.1-12
その他の基礎知識	P.1-13
自分の電話番号や電波状態を確認する.....	P.1-13
画面の明るさを調節する.....	P.1-13
自動的にディスプレイを点灯／消灯させる.....	P.1-14

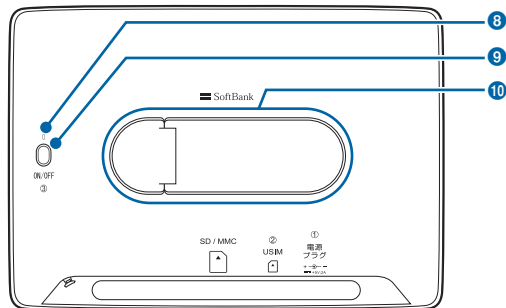
本体

■ 前面



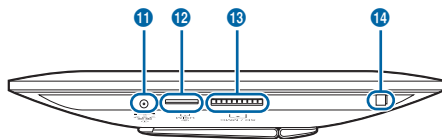
- 1 ディスプレイ
- 2 タッチキー
指で軽く触れて（タッチ）操作します。タッチ操作できるときは、各キーが点灯します。
 - タッチキーの消灯時は、いずれかのタッチキーにタッチすると、点灯して操作できる状態になります。
- 3  カレンダーを表示／非表示します。
- 4  時計を表示／非表示します。
- 5 方向キー
 
 - スライド表示中の画像を回転します。
 - メニュー項目などの選択位置を上下に移動します。 
 - スライド表示中に前後の画像を表示します。
 - 一覧画面の画像の選択位置を左右に移動します。
- 6  
 - 画像のスライド表示を一時停止／再生します。
 - メニュー項目などを選択します。
- 7  メニューを表示／非表示します。

■ 背面



- 8 電源ランプ
電源が入っているときに点灯します。
- 9 電源ボタン
電源の入／切をします。
- 10 スタンド
- 11 電源プラグ差込口
付属のACアダプタを接続します (▶ P.1-5)。
- 12 USIMカードスロット
USIMカードを取り付けます (▶ P.7-3)。
- 13 メモリカードスロット
SDメモリカード (SDHCメモリカード含む) または MMC (MultiMediaCard) を取り付けます (▶ P.5-2)。
- 14 電源ケーブルガイド
本機を縦向きに置いて使う場合などに、電源ケーブルを通します。

■ 底面

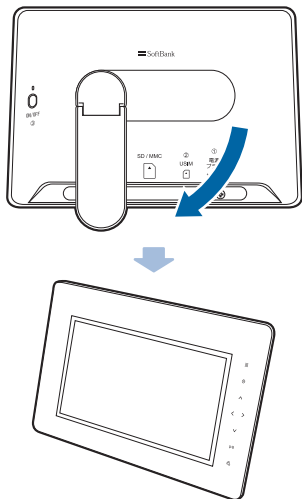


スタンドの使いかた

スタンドの向きを回転させて、本機を横向きまたは縦向きに置くことができます。

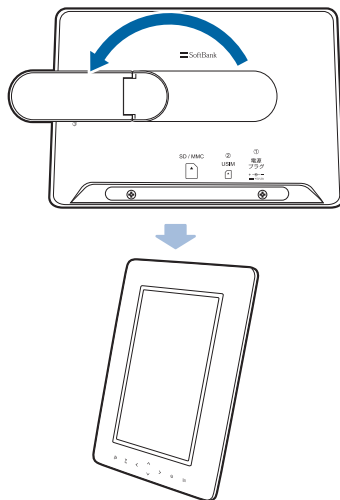
■ 横向きに置く場合

スタンドを右に90° 回転させます。



■ 縦向きに置く場合

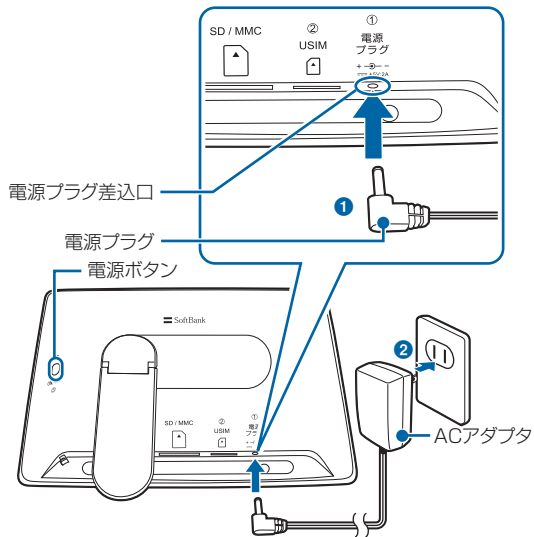
スタンドを左に180° 回転させます。



ⓘ ご注意

- スタンドは上図の矢印以外の方向に回転させないでください。故障の原因となります。

ACアダプタを接続する

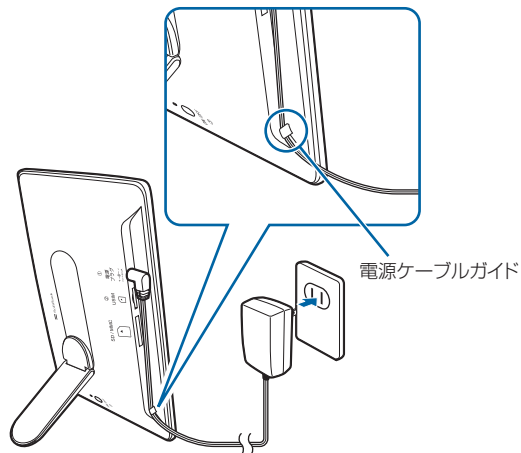


- 1 付属のACアダプタの電源プラグを、本機底面の電源プラグ差込口に差し込む (1)

- 2 ACアダプタのプラグを、コンセントに差し込む (2)

■ 電源ケーブルをガイドに通して使う場合

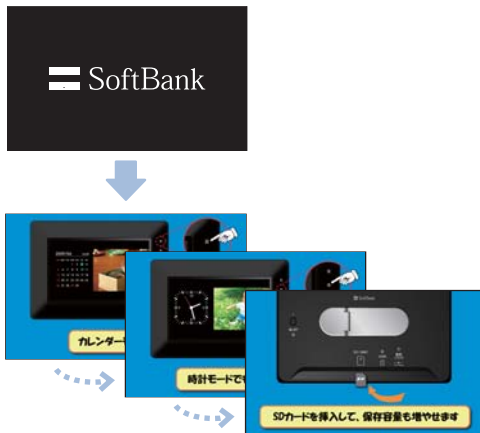
本機を縦向きに置いて使用する場合には、以下のように電源ケーブルをガイドに通して使用すると便利です。



電源を入れる

1 背面の電源ボタンを約1秒以上押す

電源が入ると起動画面が表示され、続いて本機に保存されている画像が自動的に切り替わって表示されます(スライド表示)。



紹介画像

お知らせ

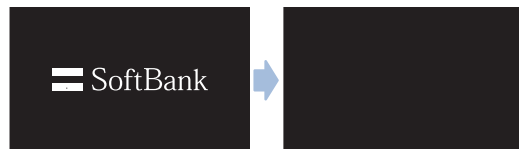
- お買い上げ時は、電源を入れると本機の機能などの紹介画像がスライド表示されます。メールで受信した画像やメモ리카ードの画像を表示させると、紹介画像は表示されなくなります。

電源を切る

1 背面の電源ボタンを約2秒以上押す

終了画面が表示され、電源が切れます。

- しばらく使用しない場合は、ACアダプタをコンセントから外してください。




ご注意

- メール受信中は、電源ボタンを押しても電源が切れない場合があります。

使いこなしチェック！




- 設定した時刻に自動的にディスプレイを点灯／消灯するには（ P.1-14）

機能の呼び出しかた

1

準備
基礎知識

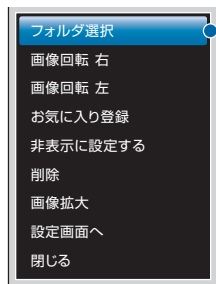
メニューを表示する

本機の設定を変更したり、保存されている画像を見たりするときは、タッチキーのをタッチしてメニューを表示し、項目を選択します。

例) 画像のスライド表示中に設定画面から「メール設定」の「受信確認画面表示」を呼び出す場合

1 スライド表示中→

メニュー画面が表示されます。

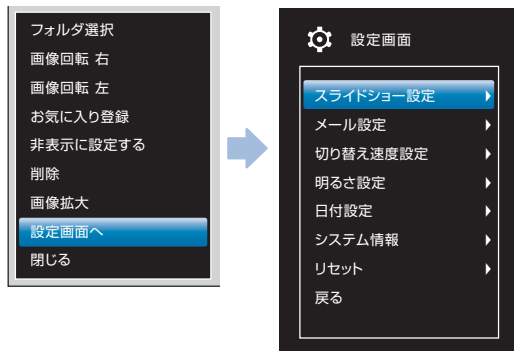


メニュー画面

2

▲/▼→「設定画面へ」→▶▶

▲または▼をタッチしてカーソルを移動し、▶▶にタッチするとカーソルの位置の項目を選択できます。

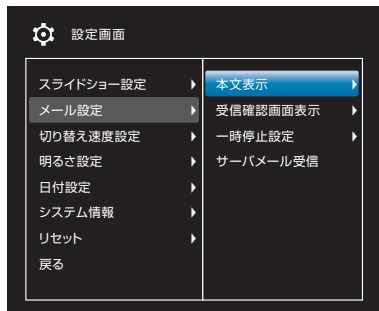


設定画面

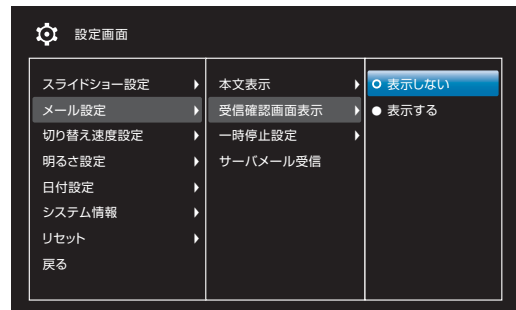
3 **∧/∨**→「メール設定」→▶||

次の階層のメニューが右側に表示されます。

- 前の階層（左側）のメニューに戻る場合は、**<**をタッチします。メニュー表示を終了させるときは**☒**をタッチします。

**4** **∧/∨**→「受信確認画面表示」→▶||

本文表示の設定画面が表示されます。

**5** **∧/∨**→項目を選択→▶||

設定が完了します。

6 **☒**

メニュー表示が終了します。

使いこなしチェック!

- メニューの表示項目を確認するには (▶ P.7-6)

日付／時刻の設定

1

準備
基礎知識

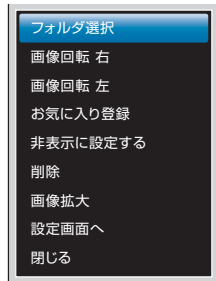
日付／時刻を設定する

本機のカレンダー機能や時計機能の日時を正しく表示させるためには、日付／時刻を設定します。

例) 2009年6月1日 午前8時30分に設定する場合

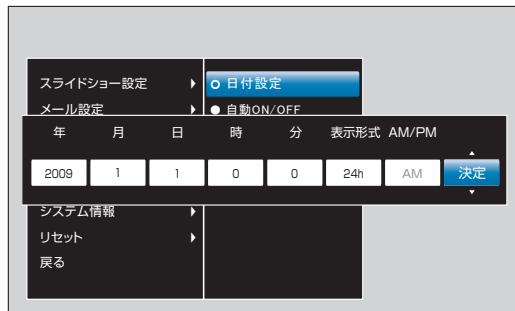
1 スライド表示中→

メニュー画面が表示されます。



2

▲/▼と▶||で「設定画面へ」→「日付設定」→「日付設定」の順に選択



日付設定画面

3

◀/▶で「年」欄へ移動→▲/▼で「2009」を選択



4 </>で「月」欄へ移動→▲/▼で「6」を選択

以降、同様な操作で「日」「時」「分」の各欄の数値を設定します。

年	月	日	時	分	表示形式	AM/PM	
2009	6	1	0	0	24h	AM	決定

5 </>で「表示形式」欄へ移動→▲/▼で「12h」を選択

時刻の表示方法を「12h」（12時間制）と「24h」（24時間制）から選択します。

年	月	日	時	分	表示形式	AM/PM	
2009	6	1	8	30	12h	AM	決定

6 </>で「AM/PM」欄へ移動→▲/▼で「AM」を選択

- 「表示形式」を「12h」（12時間制）に設定した場合のみ、設定できます。

年	月	日	時	分	表示形式	AM/PM	
2009	6	1	8	30	12h	AM	決定

7 </>で右端の欄へ移動→▲/▼で「決定」を選択→▶▶

日付／時刻の設定が完了します。

年	月	日	時	分	表示形式	AM/PM	
2009	6	1	8	30	12h	AM	決定


■ 日付／時刻の設定を中止する場合

▲/▼で「閉じる」を選択→▶▶をタッチします。

カレンダー／時計を表示する


スライド表示中の画面の左側にカレンダーまたは時計を表示することができます（日付／時刻を設定する▶ P.1-10）。

カレンダーを表示する


- 1 スライド表示中→
カレンダーが表示されます。



カレンダー表示画面


- スライド表示に戻る場合
もう一度、をタッチするとスライド表示に戻ります。

時計を表示する

- 1 スライド表示中→
時計が表示されます。




時計表示画面

- スライド表示に戻る場合
もう一度、をタッチするとスライド表示に戻ります。

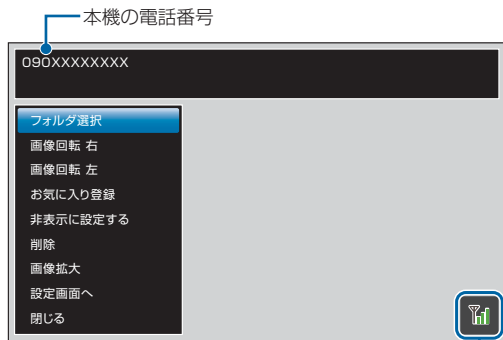
お知らせ

- カレンダーまたは時計表示中は、メール本文は表示されません。また、メニューを表示させることもできなくなります。

自分の電話番号や電波状態を確認する

画像のスライド表示中にをタッチすると、メニューのほかにも本機の電話番号や電波状態などを確認することができます。

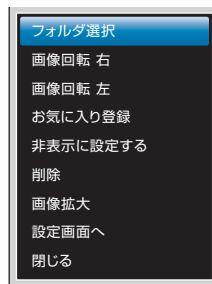
1 スライド表示中→



画面の明るさを調節する

ディスプレイの明るさを3段階に調節できます。

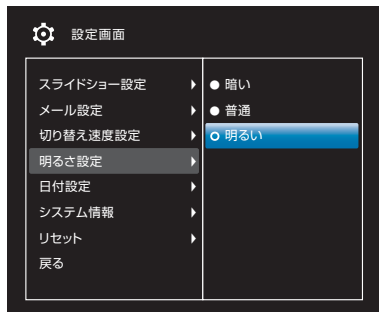
1 スライド表示中→ メニュー画面が表示されます。



1

準備
基礎知識

- 2 ▲/▼と▶||で「設定画面へ」→「明るさ設定」の順に選択




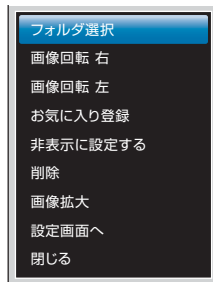
- 3 ▲/▼→明るさを選択→▶||
選択した明るさに設定されます。

自動的にディスプレイを点灯/消灯させる

自動ON/OFF設定で時刻を指定して、本機のディスプレイを自動的に点灯/消灯させることができます。

例) 点灯時刻を午前7時30分、消灯時刻を午後10時30分に設定する場合

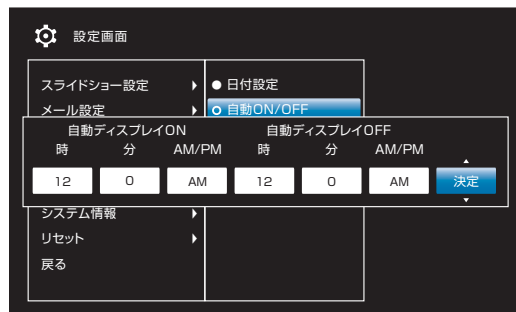
- 1 スライド表示中→
メニュー画面が表示されます。



2 ▲／▼と▶||で「設定画面へ」→「日付設定」→「自動ON/OFF」の順に選択

自動的にディスプレイを点灯／消灯する時刻の設定画面が表示されます。

- 点灯時刻は「自動ディスプレイON」、消灯時刻は「自動ディスプレイOFF」の各欄に入力します。



3 </>で「自動ディスプレイON」の「時」欄へ移動→▲／▼で「7」を選択

同様な操作で「分」欄の数値も設定します。



4 </>で「AM/PM」欄へ移動→▲／▼で「AM」を選択

以降、同様な操作で「自動ディスプレイOFF」の時刻も設定します。



5 </>で右端の欄へ移動→^/∨で「決定」を選択→▶||

設定が完了します。



■ 自動ON/OFF設定を無効にする場合

^/∨で「閉じる」を選択→▶||をタッチします。

i お知らせ

- 自動ON/OFF設定によってディスプレイが消灯しているときは、電源ランプが点灯します。
- 手動でディスプレイを点灯させる場合は、電源ボタンを押します。

!! ご注意

- 消灯中はタッチキー操作もできなくなります。

2

メール添付画像の 表示／操作


受信メール添付画像の表示	P.2-2
メール受信から画像が表示されるまでの流れ.....	P.2-2
メール受信時動作の設定	P.2-4
受信メール本文の表示／非表示を設定する.....	P.2-4
受信確認画面の表示／非表示を設定する	P.2-5
画像受信時にスライド表示を一時停止する.....	P.2-6
未受信メールの有無をサーバに問い合わせる.....	P.2-7

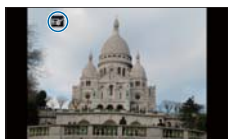
メール受信から画像が表示されるまでの流れ

画像が添付されたメールを受信すると画像が自動的に表示され、本機に自動的に保存されます。

1 メールを受信する

受信マークが表示され、受信状況に応じてマークが変わります。

 (受信完了)
(受信失敗：画像表示／保存不可)





2 受信した画像が表示される

表示後は、自動的にスライド表示に戻ります。



お知らせ

- 圏外（圏外マーク）が表示された場合は、電波が届かない状態のため、メールを受信できません。本機を圏外マークが表示されない、電波状況が安定している場所に移動してお使いください。
- 画像が添付されていないメールは破棄され、表示されません。また、デコレメールやマイ絵文字などの HTML 形式のメールには対応していません。送信側の機種によっては本文が英数字のみの場合など、正しく表示されない場合があります。その場合には本文は何も入力せず画像のみ添付して送信してください。なお、メールが表示されない場合でも、送信者側に対し通信料は発生しますので、ご注意ください。
- 「本文表示」（ P.2-4）を「表示する」に設定すると、メールを受信時に相手の電話番号とメール本文が表示され、保存後も表示されます。
- 「自動ON/OFF」（ P.1-14）によりディスプレイが消灯中の場合でも、メールは受信します。受信状況を確認するには、電源ボタンを押してください。

画像の受信を表示前に通知する

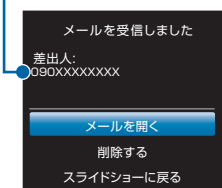
受信確認画面表示 (▶ P.2-5) を設定すると、画像を受信して表示する前に受信確認画面を表示できます。また、受信確認画面から画像を削除したり、表示しないで保存したりすることもできます。

- 受信確認画面から画像を削除した場合、削除した画像は表示および保存されませんので、ご注意ください。

例) 受信画像を表示せずに本機に保存する場合

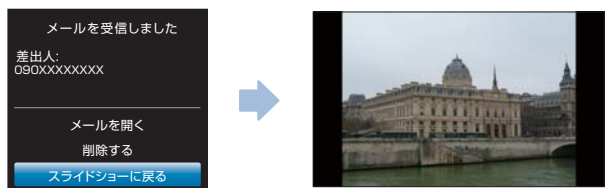
1 メールを受信する
受信確認画面が表示されます。

差出人の電話番号



受信確認画面

2 **▲/▼** → 「スライドショーに戻る」 → **▶||**
受信画像が保存され、スライド表示に戻ります。



- 受信画像を表示する場合
▲/▼で「メールを開く」を選択→▶||をタッチします。
- 受信画像を削除する場合
▲/▼で「削除する」を選択→▶||をタッチします。

使いこなしチェック!

- 未受信メールの有無をサーバに問い合わせるには (▶ P.2-7)
- 画面の明るさを調節するには (▶ P.1-13)

メール受信時動作の設定

2

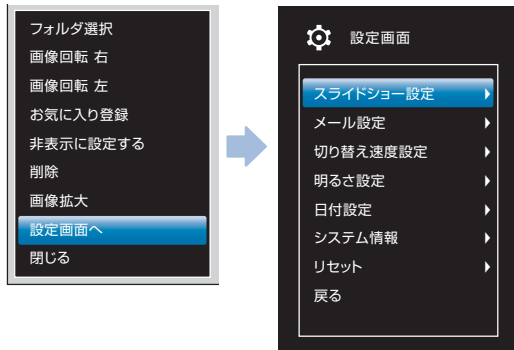
メール添付画像の表示／操作




受信メール本文の表示／非表示を設定する

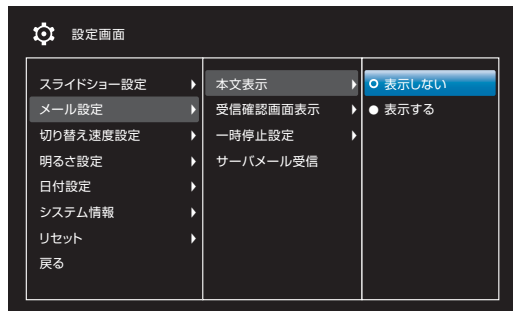
受信したメールの本文を画像と共に表示することができません。




1 スライド表示中 →  →  → 「設定画面へ」 → 

設定画面が表示されます。






2  /  と  で「メール設定」 → 「本文表示」の順に選択



3  /  → 「表示する」 → 

設定が完了します。

■ メール本文を表示させない場合

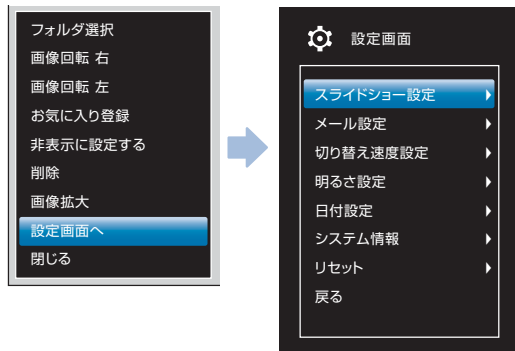
 /  で「表示しない」を選択 →  をタッチします。




受信確認画面の表示／非表示を設定する

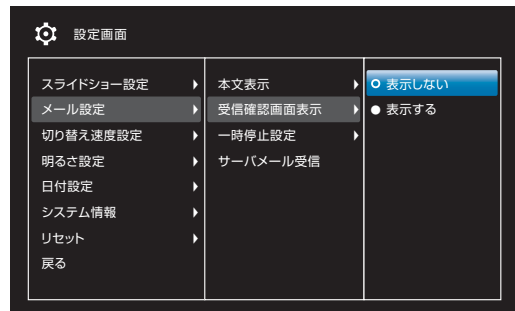
画像が添付されたメールを受信したとき、画像表示前に受信確認画面（▶ P.2-3）を表示させることができます。




- 1** スライド表示中 →  →  →  /  → 「設定画面へ」 → 

設定画面が表示されます。






- 2**  /  と  で「メール設定」 → 「受信確認画面表示」の順に選択



- 3**  /  → 「表示する」 → 

設定が完了します。

■ 受信確認画面を表示させない場合

 /  で「表示しない」を選択 →  をタッチします。

画像受信時にスライド表示を一時停止する

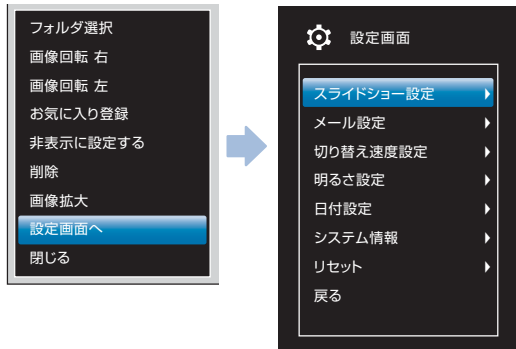
2




メール添付画像の表示／操作

メールで画像を受信したときに、スライド表示を一時停止して受信した画像が表示され続けるように設定できます。




1 スライド表示中 →  →  /  → 「設定画面へ」 → 

設定画面が表示されます。






2  /  と  で「メール設定」→「一時停止設定」の順に選択




3  /  → 「一時停止する」 → 

設定が完了します。

■ 一時停止させない場合



 /  で「一時停止しない」を選択 →  をタッチします。

お知らせ


- スライド表示の一時停止を解除するには、 をタッチします。


未受信メールの有無をサーバに問い合わせる

本機の電源が入っていなかったときなどに、相手から送信された画像添付メールが、サーバに残っているかどうかを問い合わせます。

1 スライド表示中→→→「設定画面へ」→▶||

設定画面が表示されます。

2 と▶||で「メール設定」→「サーバメール受信」の順に選択

3 →「はい」→▶||

サーバに未受信メールがあるかどうかを問い合わせます。問い合わせが行われると、確認画面が表示されません。

4 ▶||

問い合わせが完了します。

ご注意

- 電波の状況によっては、サーバメール受信に5分程度かかることがあります。

3

保存画像の 表示／操作

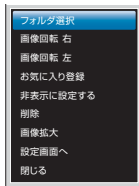
選択画像表示	P.3-2
保存されている画像を見る.....	P.3-2
お気に入りに画像を登録／解除する.....	P.3-3
お気に入りに登録されている画像を見る.....	P.3-4
画像表示中の操作	P.3-5
画像を回転させる.....	P.3-5
画像を拡大して表示する.....	P.3-6
スライド表示の設定	P.3-7
画像の切り替え効果を設定する.....	P.3-7
画像の表示順を設定する.....	P.3-8
画像の切り替え速度を設定する.....	P.3-9

保存されている画像を見る

本機およびメモ리카ードに保存されている画像は、「全画像」フォルダを選択すると一覧表示されます。一覧表示から画像を選択して全画面表示することもできます。

- 1** スライド表示中→→→「フォルダ選択」→

フォルダ選択画面が表示されます。



フォルダ選択画面



- 2** →→→




選択枠
(青い枠)



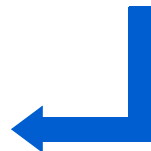
メモ리카ード
内の画像に
表示されます。



画像一覧画面


- 3** /で表示する画像に選択枠を移動→

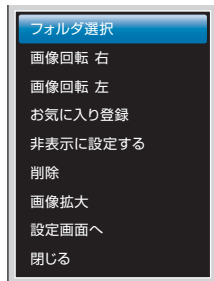
選択した画像が全画面表示され、続いて次の画像以降がスライド表示されます。



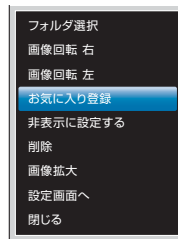
お気に入りに画像を登録／解除する

お気に入りに画像を登録すると、登録した画像のみ一覧表示したり、スライド表示したりできます。



- 1** スライド表示中→
メニュー画面が表示されます。



- 2** /→「お気に入り登録」→▶||



- お気に入り画像の登録を解除する場合

/で「お気に入りから外す」を選択→▶||をタッチします。

3

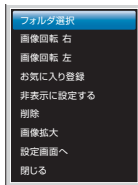
保存画像の表示／操作

お気に入りに登録されている画像を見る

お気に入りに登録されている画像を一覧表示させ、選択して表示できます。

- 1** スライド表示中 →  →  → 「フォルダ選択」 → 




フォルダ選択画面が表示されます。



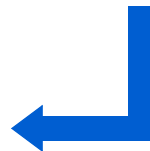
- 2**  →  → 

お気に入りに登録されている画像一覧画面が表示されます。



- 3**  /  で表示する画像に選択枠を移動 → 

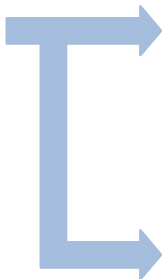
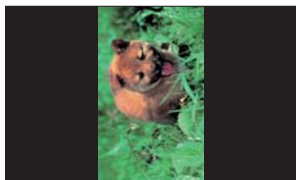
選択した画像が全画面表示され、続いてお気に入りに保存されている次の画像以降がスライド表示されます。



画像を回転させる

スライド表示中に **▲** / **▼** をタッチすると、画像を回転できます。横向きに表示される画像などを正しい向きに表示させることができます。

1 スライド表示中 → **▲** / **▼**



▼ をタッチした場合

時計回りに90° 回転します。




▲ をタッチした場合

反時計回りに90° 回転します。



お知らせ

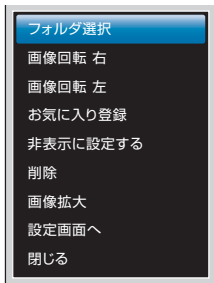
- 回転させた画像は、表示方向が記録され、次からは回転させた向きでスライド表示されます。
- スライド表示中にメニューから項目を選択して、画像を回転させることもできます ( P.7-6)。

画像を拡大して表示する

スライド表示中の画像を最大約2倍まで拡大表示できます。

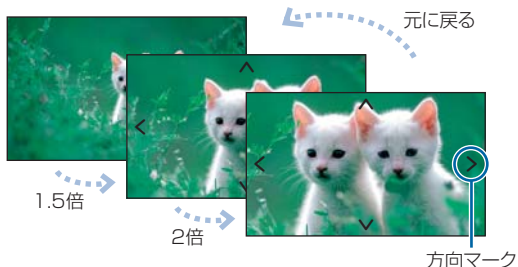
1 スライド表示中→

メニュー画面が表示されます。







2 → 「画像拡大」 →



画像が約1.5倍に拡大表示されます。操作を繰り返すごとに画像の倍率は1.5倍→2倍→等倍（元の倍率）の順に切り替わります。



■ 画像サイズがディスプレイより大きい場合

方向マークが表示されます。方向キー（   ）をタッチして、画像の表示範囲をマークの方向へ移動できます。

使いこなしチェック!

- スライド表示中の画像を非表示に設定するには（ P.7-6）
- スライド表示中の画像を削除するには（ P.7-6）

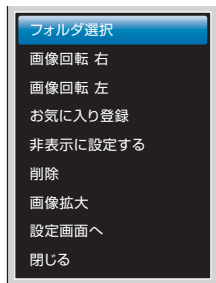
スライド表示の設定




画像の切り替え効果を設定する

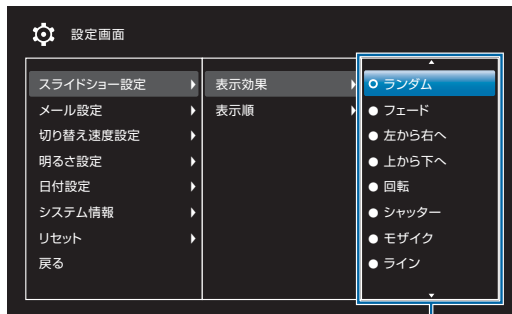
スライド表示の画像が切り替わる時の効果を設定します。

1 スライド表示中→

メニュー画面が表示されます。



- 2   と  で「設定画面へ」→「スライドショー設定」→「表示効果」の順に選択
画像の切り替え効果が一覧表示されます。



切り替え効果一覧

- 3   →切り替え効果を選択→

切り替え効果が変更されます。

3

保存画像の表示／操作


スライド表示の設定

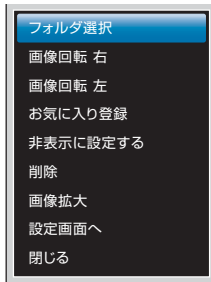
- 設定できる効果は次のとおりです。

項目	説明
ランダム	各効果が不規則に切り替わります。
フェード	次の画像へフェードインするように徐々に切り替わります。
左から右へ	次の画像へ左から右へスライドして切り替わります。
上から下へ	次の画像へ上から下へスライドして切り替わります。
回転	画像の外周から内側へ向かって回転しながら切り替わります。
シャッター	ブラインドを下ろすように画像が切り替わります。
モザイク	モザイク状に画像が切り替わります。
ライン	多数の線が徐々に消えるような効果で画像が切り替わります。
中央から広がる	画像が中央から外に向かって切り替わります。
チェスボード	チェス盤の格子状の模様から画像が切り替わります。
オートマイズ	ピントが徐々に合うような効果で画像が切り替わります。
クロス	十字型が閉じるような効果で画像が切り替わります。
展開	中央から外に広がるように画像が切り替わります。
切り替え効果無し	効果を付けずに画像が切り替わります。

画像の表示順を設定する

画像を保存日時の新しい順（降順）、または古い順（昇順）のどちらからスライド表示するかを設定します。「ランダム」に設定すると、画像の保存日時に関係なく不規則にスライド表示します。

- 1 スライド表示中 → 
メニュー画面が表示されます。




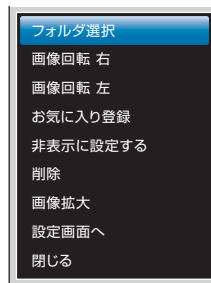
2 **^**/**v**と**▶||**で「設定画面へ」→「スライドショー設定」→「表示順」の順に選択
表示順の選択画面が表示されます。

3 **^**/**v**→表示順を選択→**▶||**
設定が完了します。

画像の切り替え速度を設定する

スライド表示の画像が切り替わるまでの時間を5秒～1時間までの7種類から選択します。

1 スライド表示中→
メニュー画面が表示されます。



2 **^**/**v**と**▶||**で「設定画面へ」→「切り替え速度設定」の順に選択
切り替え速度の選択画面が表示されます。

3 **^**/**v**→切り替え速度を選択→**▶||**
設定が完了します。

4

画像の管理

画像一覧画面の操作.....	P.4-2
コピー／移動する.....	P.4-2
削除する.....	P.4-4
スライド表示させない画像を設定する.....	P.4-5
画像を複数選択して操作する.....	P.4-6

画像一覧画面の操作

コピー／移動する

メモ리카ードが取り付けられている場合は、保存されている画像を本体とメモ리카ードの間でコピーまたは移動できます。メモ리카ードの取り付けかたについては、「メモ리카ードを取り付ける」(▶ P.5-2)を参照してください。

例) コピーする場合

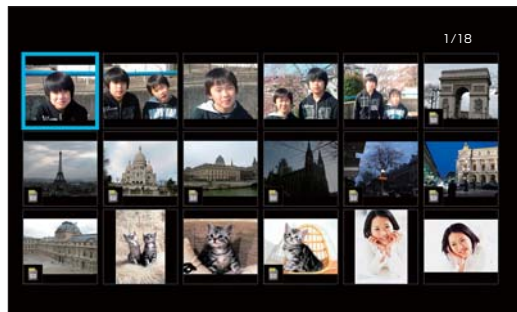
- 1 スライド表示中→→→「フォルダ選択」→▶▶

フォルダ選択画面が表示されます。

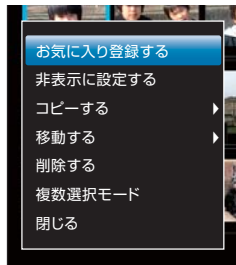


- 2 →  または  を選択→▶▶

画像一覧画面が表示されます。

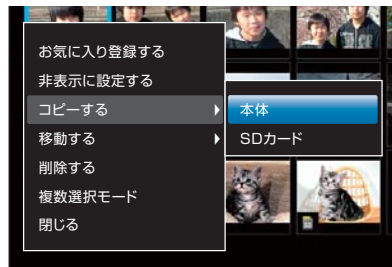


- 3** \wedge / \vee / \leftarrow / \rightarrow でコピーしたい画像に選択
枠を移動→



画像一覧メニュー画面

- 4** \wedge / \vee と \triangleright ||で「コピーする」→「本体」または「SDカード」の順に選択
選択した画像が本機またはメモ리카ードにコピーされます。



■ 画像を移動する場合

\wedge / \vee と \triangleright ||で「移動する」→「本体」または「SDカード」の順に選択します。

■ コピー／移動先に同じファイル名の画像が保存されている場合

別のファイル名で保存するかどうかの確認画面が表示されます。

保存する場合は \wedge / \vee で「はい」を選択→ \triangleright ||をタッチします。

!! ご注意

- メモ리카ードに画像をコピー／移動すると、メール本文など画像以外のデータは削除されます。

削除する

画像一覧画面から画像を選択して削除することができます。

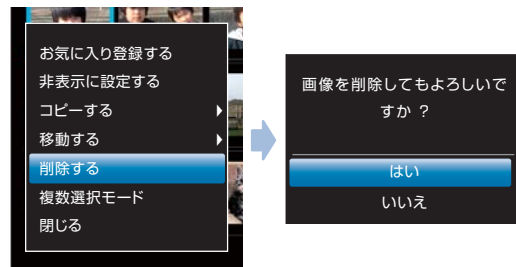
- 1 スライド表示中 → → → 「フォルダ選択」 → 折りたたみ
フォルダ選択画面が表示されます。

- 2 → または を選択 → 折りたたみ
画像一覧画面が表示されます。

- 3 / / / で削除したい画像に選択枠を移動 → 折りたたみ
画像一覧メニュー画面が表示されます。

- 4 / と で「削除する」 → 「はい」の順に選択

選択した画像が削除されます。













i お知らせ


- スライド表示されている画像を削除することもできます (▶ P.7-6)。

スライド表示させない画像を設定する


スライド表示させたくない画像を非表示に設定することができます。

- 1 スライド表示中→→→「フォルダ選択」→▶||
フォルダ選択画面が表示されます。
- 2 → または  を選択→▶||
画像一覧画面が表示されます。
- 3 / / /  でスライド表示させない画像に選択枠を移動→
画像一覧メニュー画面が表示されます。

4 →→▶||

選択した画像が非表示に設定されます。非表示に設定された画像は、画像一覧画面でが表示されます。

■ 画像をスライド表示させる場合

で「表示に設定する」を選択→▶||をタッチします。

お知らせ

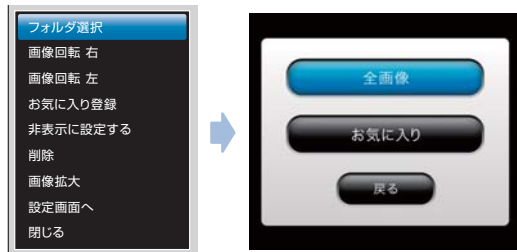
- スライド表示されている画像を非表示に設定することもできます (▶ P.7-6)。

画像を複数選択して操作する

画像一覧画面で複数の画像をまとめて操作することができます。





- 1** スライド表示中 →  →  /  → 「フォルダ選択」 → 

フォルダ選択画面が表示されます。



- 2**  /  →  または  を選択 → 

画像一覧画面が表示されます。

- 3**  →  /  → 「複数選択モード」 → 

複数選択画面が表示されます。



複数選択画面

4 **▲／▼／◀／▶**で操作する画像に選択枠を移動→▶||

選択した画像には、が表示されます。

■ 選択を解除する場合

▲／▼／◀／▶で が表示されている画像に選択枠を移動→▶||をタッチします。

5 **🔍**→**▲／▼**→操作したい項目を選択→▶||

以降、選択した操作を行います。



■ すべての画像を選択／選択解除する場合

▲／▼で「すべて選択する」／「選択を解除する」を選択→▶||をタッチします。

■ 複数選択画面からコピー／移動するとき、保存先に同じファイル名の画像が保存されている場合

別のファイル名で保存するかどうかの確認画面が表示されます。

▲／▼で「すべて別名で保存」または「別名で保存」を選択→▶||をタッチします。

4

画像の管理

5

メモ리카ード

メモ리카ードを利用する	P.5-2
メモ리카ードの取り扱いについて	P.5-2
メモ리카ードを取り付ける／取り外す	P.5-2
メモ리카ードに保存された画像を見る	P.5-3

メモ리카ードを利用する

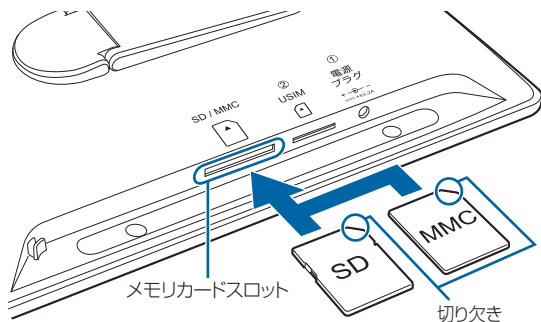
メモ리카ードの取り扱いについて

本機では市販の2GバイトまでのSDメモ리카ード、8GバイトまでのSDHCメモ리카ード、および2GバイトまでのMMC (MultiMediaCard) の各メモ리카ードに対応しています (2009年6月現在)。

- 市販のメモ리카ードを使用する場合は、まずパソコンでフォーマット (初期化) してください。
対応フォーマット: FAT/FAT32
- 推奨のものを使用してください。推奨以外のメモ리카ードを使用すると、正しく動作しないことがあります。
- ラベルやシールなどを貼り付けないでください。メモ리카ードは非常に薄く、精密に作られているため、ラベルやシール程度の厚みでも接触不良やデータの破壊などの原因となることがあります。
- メモ리카ードには寿命があります。長期間使用するとデータが書き込めなくなることがあります。
- データの読み込み中や書き込み中は、絶対にメモ리카ードを取り外したり電源を切ったりしないでください。
- microSD™ / miniSD™ メモ리카ードをお使いの場合は、変換アダプタが必要です。

メモ리카ードを取り付ける / 取り外す

メモ리카ードを取り付ける



- 1 本機の底面を正面に向け、切り欠き部分の向きに注意して挿入口に差し込む
「カチッ」と音がするまで、ゆっくり差し込んでください。
 - メモ리카ードは、本機の電源が入っているときに取り付けてください。

メモ리카ードを取り外す

- 1 メモ리카ードの見える部分を指で軽く押し込む
指を離すと、メモ리카ードがメモ리카ードスロットから少し出てきます。
- 2 メモ리카ードをゆっくりと引き抜いて取り外す


ご注意

- メール受信時にメモ리카ードを取り外さないでください。本機のメモリの空き容量が少ないときなどに、受信した画像を保存できない場合があります。

メモ리카ードに保存された画像を見る

- 1 スライド表示中に画像が保存されているメモ리카ードを本機に取り付ける
メモ리카ードが正しく取り付けられると、メモ리카ードマークが表示され、メモ리카ード内の画像が自動的にスライド表示されます。



お知らせ

- 本機のメモリの空き容量が少ない時にメモ리카ードを取り付けると、一定の空き容量ができるまで、本機に保存されている画像が自動的にメモ리카ードに移動されます。

メモ리카ードを利用する

ご注意

- 対応していない形式の画像は表示されません。対応している画像形式につきましては、「主な仕様」([▶](#) P.7-5)を参照してください。

使いこなしチェック!

- 本機およびメモ리카ードのメモリ情報を表示するには ([▶](#) P.6-2)
- 画像の表示順を設定するには ([▶](#) P.3-8)

6

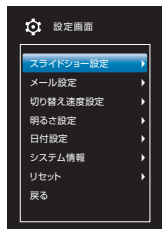
メンテナンス

システム情報の確認	P.6-2
本機およびメモ리카ードのメモリ情報を表示する.....	P.6-2
ファームウェアのバージョン情報を表示する.....	P.6-2
リセット	P.6-3
本機の名設定をお買い上げ時の状態に戻す.....	P.6-3
本機のメモリ保存内容や各設定を出荷時の状態に戻す.....	P.6-3

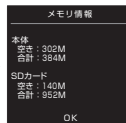
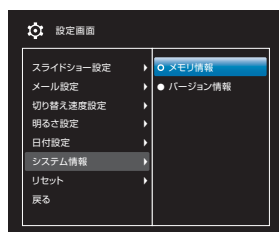
本機およびメモリカードのメモリ情報を表示する

本機内のメモリの空き容量とメモリ容量が確認できます。また、メモリカードを取り付けている場合は、メモリカードのメモリ情報もあわせて確認できます。


- 1** スライド表示中→→→「設定画面へ」→





- 2** とで「システム情報」→「メモリ情報」の順に選択



ファームウェアのバージョン情報を表示する

- 1** スライド表示中→→→「設定画面へ」→
設定画面が表示されます。

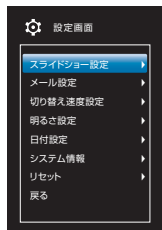


- 2** とで「システム情報」→「バージョン情報」の順に選択
バージョン情報が表示されます。

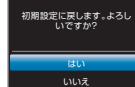
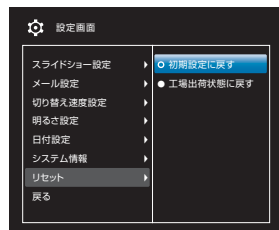
リセット

本機各設定をお買い上げ時の状態に戻す

- 1 スライド表示中→→→「設定画面へ」→



- 2 とで「リセット」→「初期設定に戻す」→「はい」の順に選択
初期状態へのリセットが完了します。



本機のメモリ保存内容や各設定を出荷時の状態に戻す

本機のメモリに保存されている画像をすべて消去して、各設定をお買い上げ時の状態に戻します。

- 1 スライド表示中→→→「設定画面へ」→
設定画面が表示されます。



- 2 とで「リセット」→「工場出荷状態に戻す」→「はい」の順に選択
出荷時の状態へのリセットが完了します。

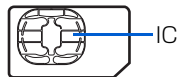
7

資料／付録

USIMカードのお取り扱い	P.7-2
USIMカードをご利用になる前に	P.7-2
USIMカードの取り付け／取り外し	P.7-3
USIMカードを取り付ける	P.7-3
USIMカードを取り外す	P.7-3
故障かな？と思ったら	P.7-4
主な仕様	P.7-5
メニュー一覧	P.7-6
索引	P.7-8
保証書とアフターサービス	P.7-10
保証について	P.7-10
修理を依頼される場合	P.7-10
お問い合わせ先一覧	P.7-11

USIMカードをご利用になる前に

USIMカードはお客様情報が入ったICカードです。本機は、USIMカードが取り付けられていないと利用できません。



USIM (ユーシム) カード

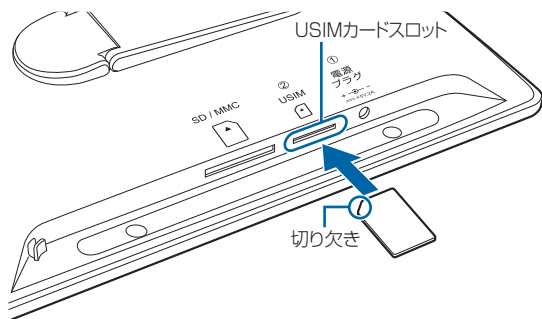
次の点にご注意ください。USIMカードの詳細については、USIMカードに付属の説明書を参照してください。

- USIMカードの取り付けや取り外しをするときには、必要以上に力を入れないでください。
- 電源を切らずに、USIMカードの取り付けや取り外しを行った場合の動作につきましては、保証いたしません。
- 他社製品のICカードリーダーなどにUSIMカードを挿入し、故障したときは、お客様ご自身の責任となり当社では責任を負いかねますのでご注意ください。
- IC部分はいつもきれいな状態でご使用ください。
- お手入れするときは、乾いた柔らかい布などで拭いてください。
- USIMカードにラベルなどを貼り付けしないでください。USIMカードは非常に薄く、精密に作られているため、ラベルやシール程度の厚みでも接触不良やデータの破壊などの原因となることがあります。

ⓘ ご注意

- USIMカードの所有権は当社に帰属します。
- 紛失、破損などによるUSIMカードの再発行は有償となります。
- 解約などの際は、USIMカードを当社にご返却ください。
- お客様からご返却いただいたUSIMカードは、環境保全のためリサイクルされています。
- USIMカードの仕様、性能は予告なしに変更する可能性があります。ご了承ください。
- USIMカードならびに本機（USIMカード挿入済み）の盗難・紛失の際は、必ず緊急利用停止の手続きを行ってください。緊急利用停止の手続きについては、お問い合わせ先（☎ P.7-11）までご連絡ください。
- お客様ご自身でUSIMカードに登録された情報内容は、別途メモなどに控えて保管することをおすすめします。万一、データが消失または変化した場合でも、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- HWO01は専用USIMカードが必要です。
- モジュール専用USIMカードは携帯電話機で使用することはできません。

USIMカードを取り付ける



- 1 電源を切る (▶ P.1-6)
- 2 本機の底面を正面に向ける
- 3 底面のUSIMカードスロットに、切り欠き部分の向きに注意して挿入口に差し込む
しっかりと奥まで入れてください。

USIMカードを取り外す

- 1 電源を切る (▶ P.1-6)
- 2 本機の底面を正面に向ける
- 3 USIMカードを指で後ろから押して離す
指を離すと、USIMカードがUSIMカードスロットから少し出てきます。
- 4 USIMカードをゆっくりと引き抜いて取り外す

ⓘ ご注意

- 故障などの原因となりますので、電源が入っている状態でUSIMカードを取り外さないでください。

故障かな？と思ったら

■ 電源が入らない

- ACアダプタが、本体またはコンセントから外れていませんか？

➔ しっかり差し込んでください。

■ 圏外（圏外マーク）が表示され、メールが受信できない

- サービスエリア外か電波の届きにくい場所にいませんか？

➔ 電波の届く場所に移動してください。本機を移動してしばらくたっても圏外マークが消えない場合は、お問い合わせ先（[P.7-11](#)）までご連絡ください。

■ メールを受信できない

- しばらく本機の電源を切っていませんか？

➔ サーバメール受信を行い、サーバにメールが保存されていないかどうかを確認してください（[P.2-7](#)）。

■ ディスプレイの表示がちらつく

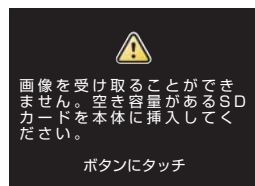
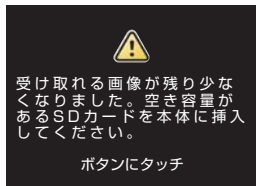
- 蛍光灯の近くで使用していませんか？

➔ 蛍光灯からなるべく離れてご使用ください。

■ 画像をコピー／移動しようすると「処理が失敗しました」と表示され、コピー／移動できない

➔ 画像を保存するためのメモリの空き容量が不足しています。コピー／移動先に保存されている画像を削除するか、メモリカードにコピー／移動する場合は空き容量のあるメモリカードに交換してください。

■ 次の警告画面または メール受信不可 が表示される




➔ 画像を保存するためのメモリの空き容量が少なくなっているか、または不足しています。メールで画像を受信できなくなりますので、保存されている画像を削除するか、空き容量のあるメモリカードを挿入してください。

主な仕様

品名	HW001	
サイズ (W×H×D)	約 213×151×32mm (スタンドを除く)	
質量	約 510g (本体のみ)	
ディスプレイ	方式	TFT
	サイズ	約 7.0inch
	画素数	384,000 画素 (480×800 ドット)
対応画像形式	JPEG、GIF、BMP	
保存容量	約 384M バイト	
対応メモ리카ード	SD メモ리카ード (2G バイト まで)、SDHC メモ리카ード (8G バイトまで)、 MMC (MultiMediaCard) (2G バイトまで)	

メニュー一覧

メニューに表示される項目や機能、およびお買い上げ時の設定について説明します。

共通操作 スライド表示中→

項目		説明	参照ページ
フォルダ選択	全画像	保存されている画像の一覧画面を表示します。	P.3-2
	お気に入り	お気に入りに登録されている画像の一覧画面を表示します。	P.3-4
	戻る	一階層前のメニューに戻ります。	—
画像回転 右		画像の向きを右（時計回り）に 90° 回転します。	—
画像回転 左		画像の向きを左（反時計回り）に 90° 回転します。	—
お気に入り登録／お気に入りから外す		表示中の画像をお気に入りに登録／解除します。	P.3-3
非表示に設定する		表示中の画像がスライド表示されないように設定します。	—
削除		表示中の画像を削除します。	—
画像拡大		表示中の画像を 1.5 倍・2 倍に拡大表示します。	P.3-6
設定画面へ		各種の設定をします。	P.7-7

共通操作 スライド表示中→→→→「設定画面へ」

項目		説明	お買い上げ時の設定	参照ページ
スライドショー設定	表示効果	スライド表示の画像の切り替え効果を設定します。「ランダム」に設定すると、各効果が不規則に変わります。	ランダム	P.3-7
	表示順	画像を保存日時の新しい順（降順）、または古い順（昇順）のどちらからスライド表示するかを設定します。「ランダム」に設定すると、保存日時に関係なく不規則にスライド表示します。	保存日（昇順）	P.3-8
メール設定	本文表示	受信したメールの本文の表示／非表示を設定します。	表示しない	P.2-4
	受信確認画面表示	メール受信時に添付画像を表示、保存するかどうかの確認画面の表示／非表示を設定します。	表示しない	P.2-5
	一時停止設定	受信したメールの添付画像を表示したあと、▶ をタッチするまでスライド表示を一時停止するかどうかを設定します。	一時停止しない	P.2-6
	サーバメール受信	電源を切っていたときなどの未受信メールがサーバに残っている場合、まとめて受信します。	—	P.2-7
切り替え速度設定		スライド表示される画像の切り替え時間を設定します。	5 秒	P.3-9
明るさ設定		ディスプレイの明るさを設定します。	明るい	P.1-13
日付設定	日付設定	日付、時刻を設定します。	—	P.1-10
	自動 ON / OFF	自動的にディスプレイを点灯／消灯する時刻を設定します。	—	P.1-14
システム情報	メモリ情報	本体やメモ리카ードのメモリ容量などを表示します。	—	P.6-2
	バージョン情報	ファームウェアのバージョン情報を表示します。	—	P.6-2
リセット	初期設定に戻す	各設定をお買い上げ時の状態に戻します。	—	P.6-3
	工場出荷状態に戻す	本機に保存されている画像をすべて消去して各設定をお買い上げ時の状態に戻します。	—	P.6-3

- a**
- ACアダプタ.....1-5
 - MMC (MultiMediaCard)5-2
 - SDメモ리카ード／SDHCメモ리카ード
.....5-2
 - USIMカード7-2
 - 取り付ける／取り外す7-3
- b**
- 明るさ設定.....1-13
 - アフターサービス.....7-10
- c**
- 移動.....4-2
- f**
- お気に入り
 - 画像登録3-3
 - 登録解除3-3
 - 登録画像の表示3-4
 - お問い合わせ先一覧7-11
- g**
- 各部の名称と機能1-2
 - 画像一覧画面.....3-2, 3-4
 - 画像の回転3-5
 - 画像の拡大3-6
 - 画像を非表示に設定する7-6
 - カレンダー表示1-12
- k**
- 故障かな?と思ったら7-4
 - コピー.....4-2
- l**
- 削除.....4-4, 7-6
- m**
- 自動ON/OFF.....1-14
 - 受信確認画面
 - サーバメールを受信する2-7
 - 受信画像表示.....2-2
 - 確認画像表示設定2-5
 - 受信確認画面.....2-3
 - メール本文表示.....2-4
 - 仕様.....7-5
- n**
- スタンド.....1-4
 - スライド表示1-6
 - 一時停止設定2-6
 - 切り替え速度設定3-9
 - 非表示設定4-5
 - 表示効果設定3-7
 - 表示順設定3-8
- q**
- タッチキー1-2
 - 縦置き・横置き1-4
- t**
- 電源
 - 入れる1-6
 - 切る1-6
 - 電源ケーブルガイド1-5
 - 電波状態.....1-13
 - 電話番号.....1-13
- u**
- 時計表示.....1-12

A

バージョン情報6-2

B

日付／時刻設定1-10

C

複数選択モード4-6

E

保証書7-10

保存画像表示3-2

I

メール受信不可警告7-4

メニュー一覧7-6

メニューを表示する1-8

メモリ空き容量警告画面7-4

メモリカード

 画像表示5-3

 取り付ける／取り外す5-2

メモリ情報6-2

O

リセット

 工場出荷状態に戻す6-3

 初期設定に戻す6-3

保証について

HWO01 本体をお買い上げいただいた場合は保証書が付いております。

- お買い上げ店名、お買い上げ日をご確認ください。
- 内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。
- 保証期間は、保証書をご覧ください。

本製品の故障、または不具合などにより、お客様または第三者が受けた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

修理を依頼される場合

「故障かな？と思ったら」(▶ P.7-4)をお読みのうえ、もう一度お確かめください。

それでも異常がある場合は、ご契約いただいた各地域の故障受付 (▶ P.7-11) または最寄りのソフトバンクショップへご相談ください。

その際できるだけ詳しく異常の状態をお聞かせください。

- 保証期間中は保証書の記載内容に基づいて修理いたします。
- 保証期間後の修理につきましては、修理により機能が維持できる場合は、ご要望により有償修理いたします。

!! ご注意

- 本製品の故障、誤動作または不具合などにより、お客様、または第三者が受けた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 故障または修理により、お客様が登録／設定した内容が消失／変化する場合がありますので、大切な画像などは控えをとっておかれることをおすすめします。
なお、故障または修理の際に本機に登録したデータ（画像など）や設定した内容が消失／変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本製品を分解／改造すると、電波法にふれることがあります。また、改造された場合は修理をお引き受けできませんので、ご注意ください。

お問い合わせ先一覧

お困りのときや、ご不明な点などがございましたら、お気軽に下記お問い合わせ窓口までご連絡ください。
電話番号はお間違いのないようおかけください。

ソフトバンクモバイルお客さまセンター	
総合案内	ソフトバンク携帯電話から 157 (無料)
紛失・故障受付	ソフトバンク携帯電話から 113 (無料)

ソフトバンクモバイル国際コールセンター
海外からのお問い合わせおよび 盗難・紛失のご連絡 +81-3-5351-3491 (有料)

一般電話からおかけの場合

ご契約地域	お問い合わせ先	
北海道・青森県・秋田県・岩手県・山形県・宮城県・福島県・ 新潟県・東京都・神奈川県・千葉県・埼玉県・茨城県・栃木県・ 群馬県・山梨県・長野県・富山県・石川県・福井県	総合案内	☎ 0088-240-157 (無料)
	紛失・故障受付	☎ 0088-240-113 (無料)
愛知県・岐阜県・三重県・静岡県	総合案内	☎ 0088-241-157 (無料)
	紛失・故障受付	☎ 0088-241-113 (無料)
大阪府・兵庫県・京都府・奈良県・滋賀県・和歌山県	総合案内	☎ 0088-242-157 (無料)
	紛失・故障受付	☎ 0088-242-113 (無料)
広島県・岡山県・山口県・鳥取県・島根県・徳島県・香川県・ 愛媛県・高知県・福岡県・佐賀県・長崎県・大分県・熊本県・ 宮崎県・鹿児島県・沖縄県	総合案内	☎ 0088-250-157 (無料)
	紛失・故障受付	☎ 0088-250-113 (無料)

SoftBank HWO01 取扱説明書

2010年 1月 第2版発行

ソフトバンクモバイル株式会社

* ご不明な点はお求めになられた
ソフトバンク携帯電話取扱店に
ご相談ください。

機種名 SoftBank HWO01

製造元 Huawei Technologies Co., Ltd.

SoftBank **HW001** User Guide 取扱説明書